



本園のご案内

エリア	4月1日～9月30日	10月1日～3月31日
偕楽園本園	午前6時～午後7時	午前7時～午後6時
好文亭	午前9時～午後5時	午前9時～午後4時30分

※12月29日～12月31日は好文亭が休館となります。
 ※開園から午前9:00までは無料 ※(好文亭)梅まつり期間は原則午後5時まで
 ※偕楽園(本園)・歴史館エリアは、犬等ペットを連れての入園はできません。

入園料 偕楽園本園

個人	大人／300円
	小人・シルバー／150円
団体	大人／230円
	小人／120円

※団体は20名以上
 ※小人は小中学生
 ※シルバーは70歳以上



- ・常磐自動車道…水戸IC(50号バイパス経由)／約20分
- ・北関東自動車道…茨城東IC・水戸南IC／約20分
- ・バス…常磐線水戸駅(北口バス乗り場④⑥)／約20分
- 表門④「歴史館・偕楽園入口」下車／徒歩6、7分
- 東門④「偕楽園東門」「偕楽園前」下車／徒歩2、3分
- ⑥「偕楽園」下車／徒歩5分

偕楽園ガイドマップ KAIRAKUEN GUIDEMAP



ガイドマップ



偕楽園、弘道館をはじめとする水戸市はからる市にある
 近世日本の教育遺産群は、平成27年に「日本遺産」に認定されました。

偕楽園は、金沢の兼六園、岡山の後楽園と並ぶ「日本三名園」のひとつで、天保13年(1842年)に水戸藩第九代藩主徳川斉昭が領内の民と偕に楽しむ場にしたいと願い創設しました。
 園内には約100品種3,000本の梅が植えられており、早春には多くの観光客で賑わいます。
 偕楽園は梅の名所として有名ですが、その他にも四季折々の見所があり、春には桜、初夏には深紅のキシマツツジ、真夏には緑豊かな孟宗竹林と大杉森、秋には可憐な萩の花やモミジが見られます。
 好文亭の三階楽寿楼や仙奕台から眼下に広がる千波湖を望む景観は絶景です。

偕楽園公園センター

〒310-0912 水戸市見川1-1251
 TEL.029-244-5454 FAX.029-244-5866
 好文亭(料金所)TEL.029-221-6570 見晴亭(売店)TEL.029-306-8911